

1 校訓 「進取・協同」

2 教育目標 進取の気性を持ち、自主的・自律的に行動していく態度を養う

学園の一員として連帯し、互いの立場を考え協力して助け合う態度を養う

学業に励み、高い知性と豊かな情操を身につけ、健全な心身を養う

日本ならびに世界の文化と伝統への理解を深め、国際感覚と国際協調の精神を養う

3 校風 「城東の自由」を追求し、「集中と切替」を実践する生徒が集う生命もえたつ学園

4 ミッション 校訓「進取・協同」を実践する城東スピリットを備えた人材を育成する。

5 ミッション追求のための柱となる施策

- (1) 「ステージは『世界』だ!」のスローガンのもと、グローバル社会や地域コミュニティ等において、リーダーとして必要な資質・能力を育てる教育活動を実践する。
- (2) 知的好奇心を育てる「学びのシステム」により、生徒一人ひとりの多彩な才能が開花する教育を行う。
- (3) 城東の教育を広く発信し、城東の追求する教育の理解者、支援者、実践者を増やす。

【自主・自律の4原則】

- ① 自由であることを意識しよう→自由であることは責任ある行動を要求されている。
- ② 信頼関係づくりに努めよう →信頼関係の確立が自由な校則維持のために最も必要なものである。
- ③ 自立した社会人と自覚しよう→規律・礼儀が身に付いた自立した社会人として認められている。
- ④ 人間的人格的に成長しよう →常に魅力ある人間になるための目標を語り合い、理想を求める。

【学びのシステム】 学びの特徴：「単位制」「学類」「Activities」

- ① 「単位制」による学び
生徒の主体的な学習を推進する学びがある。
科目選択の幅広い自由度が多様な知的好奇心に応える。
生徒一人ひとりの進路志望に応じた最適な学習プランを提供する。
- ② 「学類」による学び
知的好奇心や探究心、学問的興味を引き出す学びがある。
学類コア科目等が専門性を深化させる。
学類研修など、学類独自の活動等が将来の目的意識を向上させる。
- ③ 「Activities」による学び
生徒主体の学校行事、各種活動（部活動・生徒会・HR）がたくましい学びを育成する。
海外での体験学習、高大連携学習、社会人講座が学びの広がりとなる。
地域とつながる活動が信頼と優しさの学びとなる。

【セイフティネット】 心の相談（ピアサポート・個別支援など）、学習支援（個別指導・土曜活用など）

6 令和2年度の重点的取組

「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」を通して、岡山発グローバルリーダーの育成を推進する。

- (1) 組織的な授業研究に取り組み、創造的・批判的思考力を持つ生徒を育成する。
- (2) 高度な英語運用能力とグローバルな視野を持つ生徒を育成する。
- (3) 授業や生徒会活動、部活動など、何事にも自主的・自律的に行動できる生徒を育成する。

7 令和2年度の取組の柱

- (1) 効果的・効率的な広報活動を推進し、城東の教育を周知することにより、志願者の増加を図る。
- (2) カリキュラムマネジメントを推進するとともに、Classiを活用して多面的な評価を推進する。
- (3) 「城東の自由」を理解し、自主的・自律的に行動できる生徒を育てるべく、生徒会活動や委員会活動等を活性化させる。
- (4) 新課程で求められる学力を育むための指導方法や実力テストのあり方を研究する。
- (5) 実践的な防災体制の強化および、校内美化を組織的に推進する。
- (6) 探究的な学習を支える図書館やその活動の充実を図り、生徒の読書活動を推進する。
- (7) 海外交流校との連携を深め、留学生の受け入れ増加を図るとともに、生徒に留学や海外大学進学などの情報を適切に提供する。
- (8) 教育相談や外部機関との連携を通じて、生徒の悩みに組織的に対応するとともに、ピアサポート活動の充実を図る。
- (9) 教職員の働き方改革を推進し、業務の効率化を図る。